

倉敷小児感染症サーベイランス

疾患名	病院(施設平均)				病院平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱				0.3	0.1
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	5.0				1.9
感染性胃腸炎					
水痘	0.3				0.1
手足口病					
伝染性紅斑	0.7				0.3
突発性発しん					
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ					
麻疹					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症					
異型肺炎					
無菌性髄膜炎	6.0			0.3	2.4
計	5.7	1.0		1.7	2.9

疾患名	開業医(施設平均)				開業医平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.3		0.3		0.2
感染性胃腸炎	3.4	6.0		7.0	3.3
水痘					
手足口病					
伝染性紅斑					
突発性発しん	0.1				0.1
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ					
麻疹					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	0.1				0.1
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	4.0	6.0	0.3	7.0	3.7

期間: 2021年 1月 11日 ~ 2021年 1月 17日 (第2週)

疾患名	地域合計(施設平均)				倉敷市平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱					
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.2		0.3	0.3	0.2
感染性胃腸炎	3.9	3.0		1.8	2.8
水痘					
手足口病	0.1				0.0
伝染性紅斑					
突発性発しん	0.3				0.1
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ					
麻疹					
流行性耳下腺炎					
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	0.1				0.0
異型肺炎					
無菌性髄膜炎					
計	4.6	3.0	0.3	2.0	3.2

疾患名	前週比較(施設平均)				倉敷市平均
	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	
RSウイルス感染症			-0.3		-0.0
咽頭結膜熱	-0.1				-0.0
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	-0.8	0.3	-0.3		-0.4
感染性胃腸炎	-1.4	1.0	0.3	-0.5	-0.5
水痘	0.1	-0.3		0.3	0.0
手足口病	-0.6		0.3		-0.2
伝染性紅斑	0.1				0.0
突発性発しん	-0.4	-0.5	-0.3	0.3	-0.3
百日咳					
風しん					
ヘルパンギーナ	0.3	-0.3			0.1
麻疹					
流行性耳下腺炎		-0.5			-0.1
インフルエンザ					
アデノウイルス感染症	-0.1			0.3	
異型肺炎	0.1				0.0
無菌性髄膜炎					
計	-2.8	-0.3	-0.3	0.3	-1.4

# 流行施設名等

調査期間 2021年 1月 11日 ~ 2021年 1月 17日

(第2週)

	病名	流行施設名等
1	RSウイルス感染症	
2	咽頭結膜熱	
3	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	よしうら保(1)連島亀神小(1)親和保(1)
4	感染性胃腸炎	ゆりかご保(1)1福保(1)連南小(1)小ざくら保(1)連島中(1)昭和保(1)かなりや保(1)院内保育(3)三和保(1)茶屋町小(1)親和保(1)杉の子第2(1)とみた保(1)昭和保(2)倉敷西小(1)天城中(1)スマイル保(1)琴浦東小(1)児島小(1)中山保(1)
5	水痘	
6	手足口病	
7	伝染性紅斑	
8	突発性発しん	不明(1)
9	百日咳	
10	風しん	
11	ヘルパンギーナ	
12	麻疹	
13	流行性耳下腺炎	
14	インフルエンザ	
15	アデノウイルス感染症	キッズコート(1)
16	異型肺炎	
17	無菌性髄膜炎	

## 【備考】

i)アデノウイルス迅速法陽性 1 例

ii)インフルエンザ型A型 例

iii)インフルエンザ型B型 例

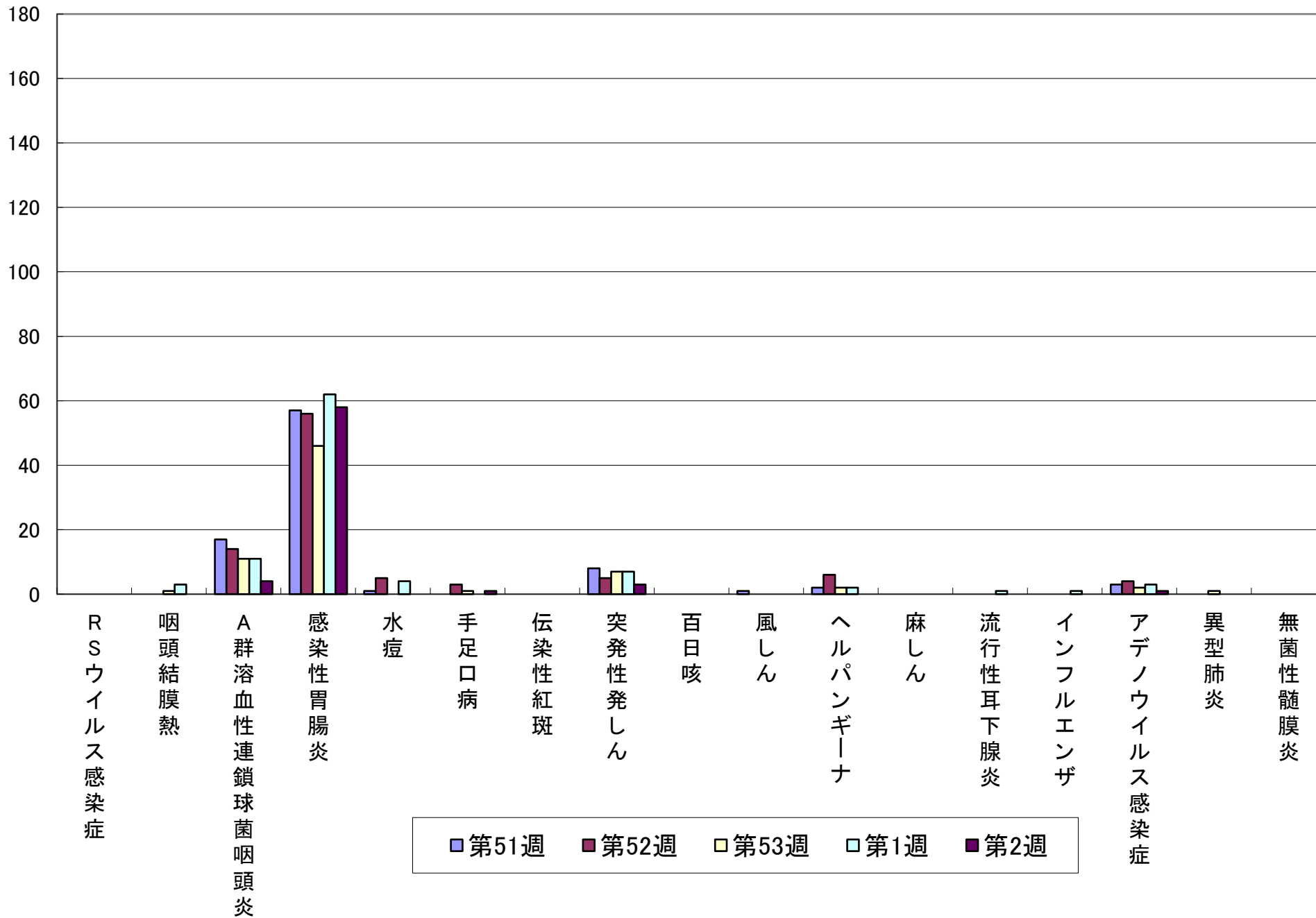
iv)インフルエンザ型不明 例

## iii) 感染性胃腸炎(起炎菌)

その他 EBウイルス感染症(1) 4歳  
 男児(龍昌保)。詳細不明のウイルス性発疹症。1月13日発病。40度までの高熱、熱性痙攣。咽頭軽度発赤、躯幹～四肢の径1cm未満の紅斑散在、少数の疹には小水疱を伴う。熱は17日まで上下。発疹は17日消失。咳嗽なし、腹痛著明だが浣腸で軟便多量に出て、腹痛は消失。高熱時に2回目のダイアブを使用した処、非常にハイテンションとなるが、これは半日で軽快。この間、溶連菌迅速、インフルエンザ迅速とも検査陰性。咳嗽・鼻汁は殆どなし。頭痛全くなし。食欲半分程度。詳細不詳のウイルス性発疹症としか言いようがありません。  
 帯状疱疹1人

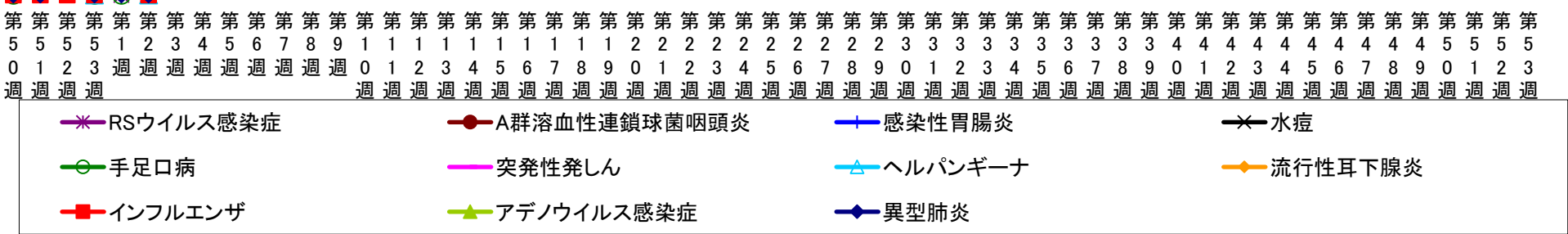
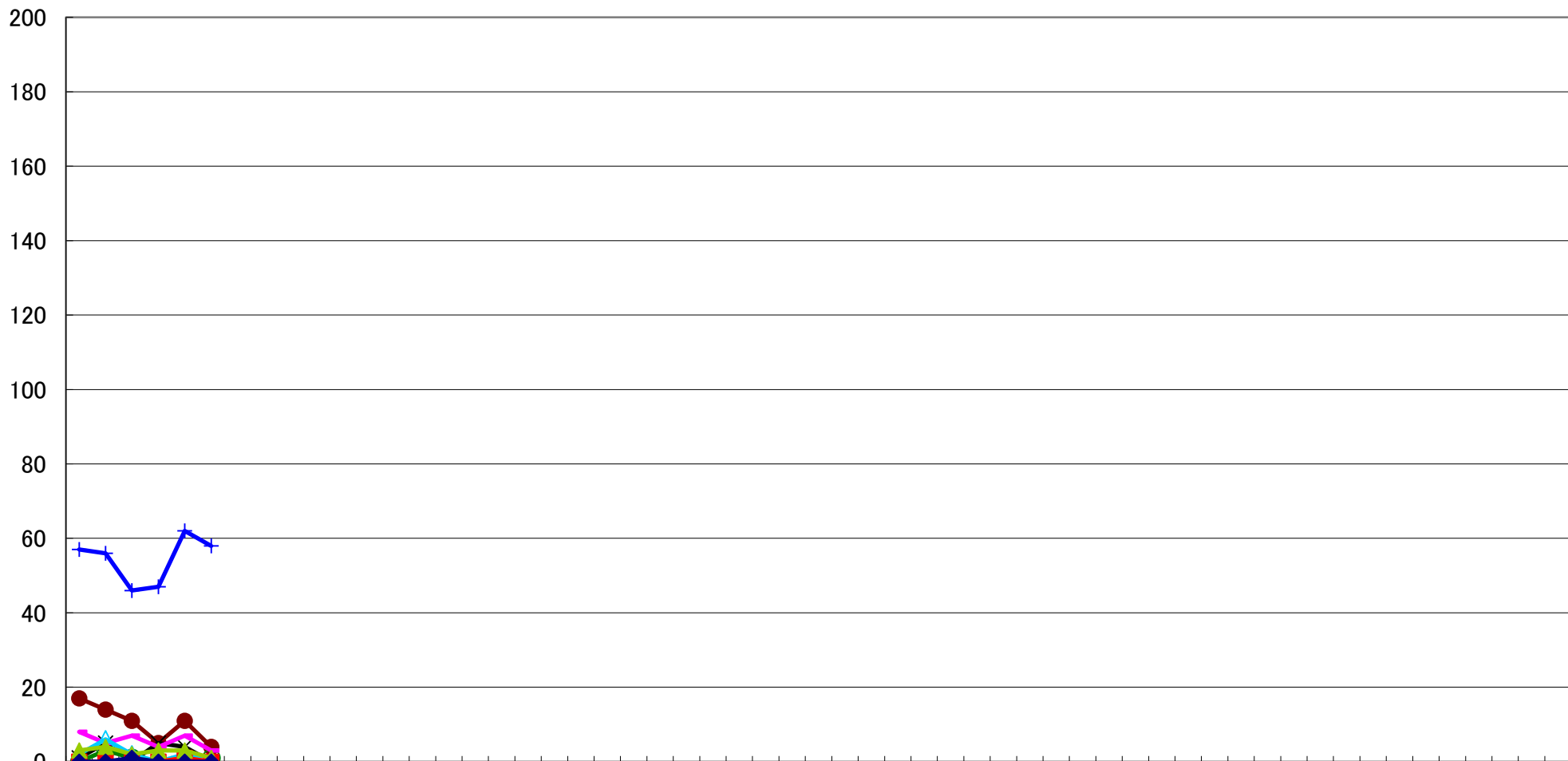
報告数

# 感染症流行グラフ(過去5週: 2020年12月14日~2021年1月17日)



# 感染症流行グラフ(2020年12月7日～2021年1月17日)

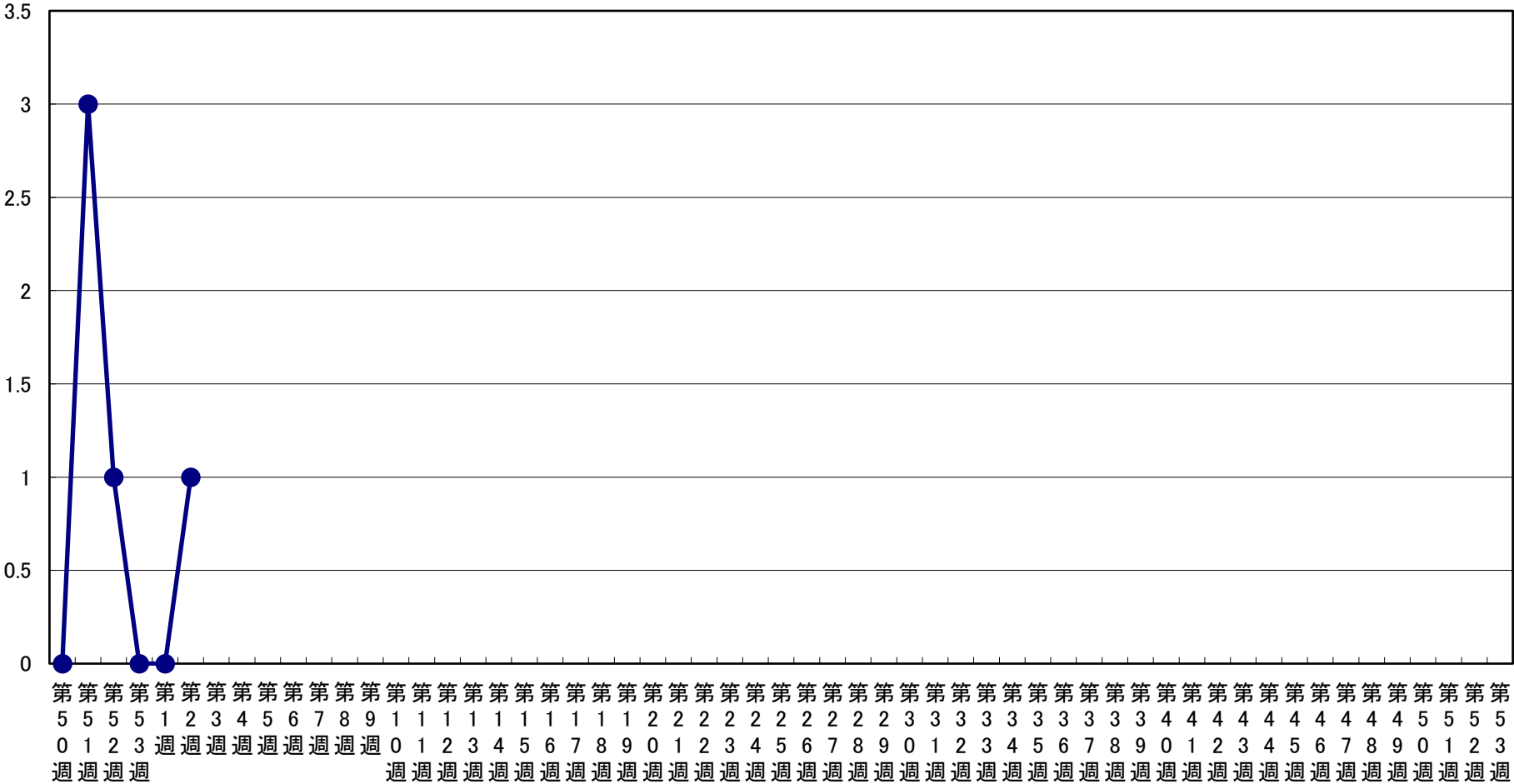
報告数



※2006年度の合計報告数が200例以上の感染症をグラフにしています(RSウイルス感染症、インフルエンザは記載)。

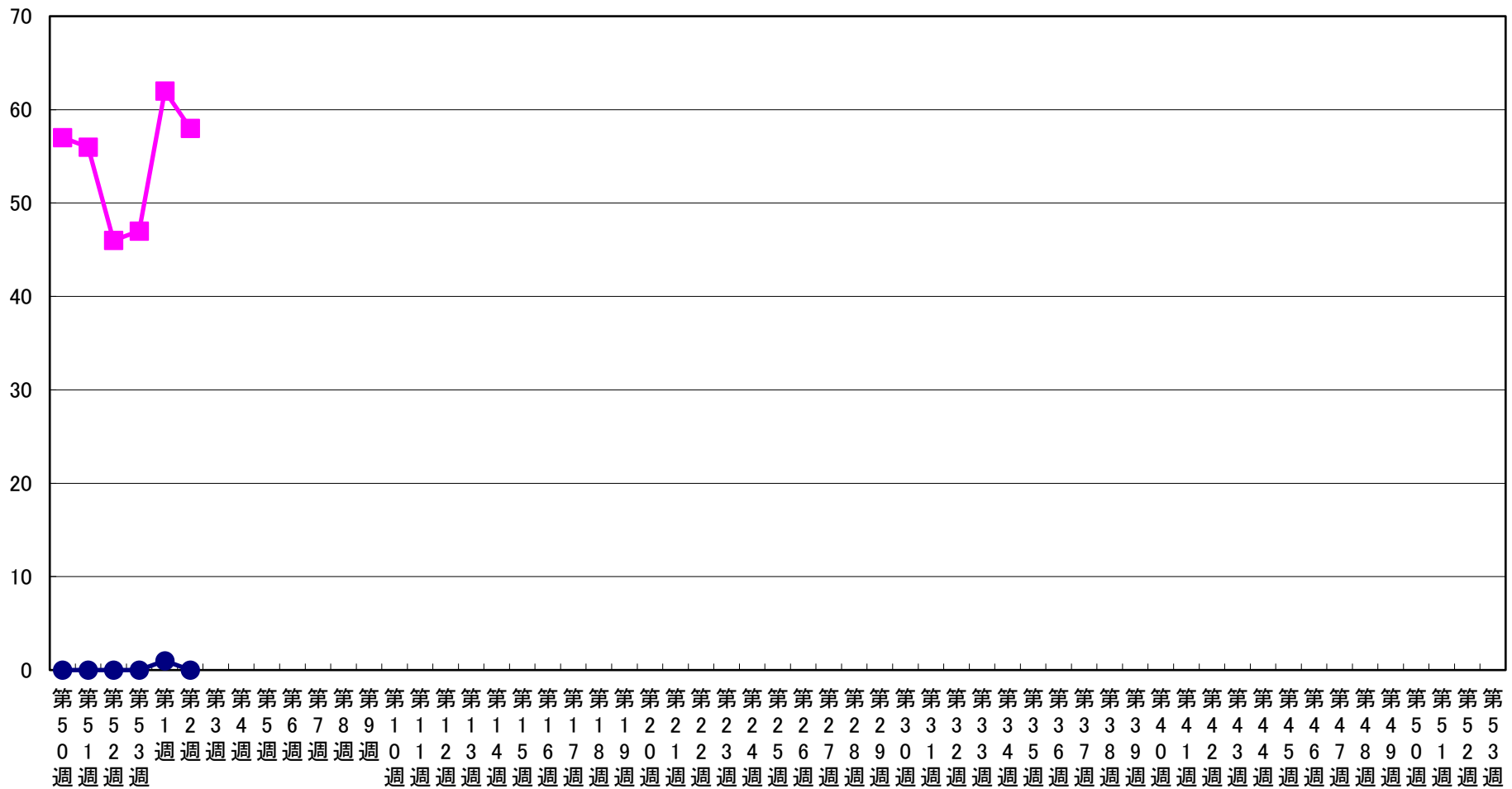
# 手足口病 流行狀況

報告数



# インフルエンザ・感染性胃腸炎 流行状況

報告数



● インフルエンザ      ■ 感染性胃腸炎